

ライフサポートニュース

住まいと保険を中心に生活全般についてお得な情報や役立つ知識をご紹介します。

気まま旅！？

こんにちは、快適生活実践会の柴田です。お盆休みはいかがでしたか？私は、12日の火曜日だけお休みを頂き、日帰りでちょっとお出かけをしました。行き先は、子供が喜ぶ所と思ってはいましたが、子供も小さいため出かけることが出来れば喜ぶので、あてもなく**ブラブラ**と出来ればと車で出発です。船橋を9時頃出て、途中かみさんの実家（守谷）に寄り、とりあえず北上しようとして下館方面に向かいました。まだ走り始めて間もない頃、龍治（長男）からいきなりのお腹空いた攻撃です。まだどこにも行ってないのに、とりあえずお昼ごはんとなりました。お昼を食べたのは、一般道のサービスエリア**道の駅「しもつま」**です。私は、高速道路を走っても必要以上にサービスエリアに寄ってしまいます。道の駅も巡るのが好きで、「しもつま」では、**茨城県内のいろいろな名産と地元の自然食材**などが売ってました。若い頃は、あれもこれも買っていましたが、さすがに34歳、見るだけで満足です。私は子供っぽくファーストフードコーナーであれこれ食べるのが好きなのですが、子供達は蕎麦が好きで、ここでは名産みたいなので、子供優先・健康にも良いかと思い、蕎麦を食べ、出発です。次に着いたのは、下館駅です。慎治（次男）は、完璧な私の血で電車好きです。どんな電車であろうと乗ればご機嫌です。私も小学生の頃、友達とあちこちのローカル線に乗りに行きました。その懐かしさもあり、車を下館駅に置いて電車に乗ろうと思ったのですが、次の電車（正確には気動車）は90分後とのことで諦め、車で線路（真岡鉄道）に沿って移動です。二宮の道の駅は、全員睡眠中のため通過し、途中焼きそば専門店があったのですが、残念ながら通過し、真岡駅に到着です。真岡は栃木県になるのですが、駅に着くまでの街を見ますと、あらゆる店舗があり、**想像以上に都会**だなと思いました。真岡鉄道は、休日などに蒸気機関車を走らせることで知られており、真岡駅の駅舎は、機関車そのものをデザインして作られております。駅の構内に、蒸気機関車を始め、たくさんの種類の電車が止まっております。寝ていた慎治は、「慎治、電車」の一声でパッと飛び起きました。普段から寝起きがこのくらいなら、朝も楽なんですが。。真岡は、**車社会**の町で、本来、街の中心になる駅は、ひっそりとしていました。駅前に車を止めても駐車禁止で捕まりそうもありません。（時間制の駐車場がない）ここから二手に別れての行動です。かみさんと慎治は車で、私と龍治は車で、真岡鉄道終着駅の茂木に向かいました。途中、またまた道の駅茂木があったのですが、待たせているので通過です。さすがにここまで来ると田舎になり、**日本の原風景**という感じで、心洗われる思いです。茂木の近くには那珂川が流れ、やなが有名です。

魚釣りに凝る龍治が喜びそうだと、**観光やな**に行きましたが、火曜は禁漁日とのことで、あゆは取れませんでした。帰りは、常磐道で帰ろうと水戸方面に向かい車を走らせていると、「**ツインリングもてぎ**」の案内板を発見。私と一緒にF1を見ることもあり、見に行きたいと言っていた龍治にとって、これは見逃せません。「行く、行く」となり、サーキットなど行ったことない私は、いきなり夕方に行ってどんなもんかと疑問に思いましたが、突入です。そしたら、思いもよらぬ当たりでした。**子供が遊ぶ所がたくさん有り**、一日居ても飽きないでしょう。さらに調整でサーキット内の走行も生で見られたので、龍治は念願叶い満足です。閉館の18時になり、さていよいよ帰路につきまします。水戸ICの入口が分からず、違う入口になりましたが常磐道に乗り、サービスエリアにも寄って、谷和原で降り、守谷に到着です。20時に着きましたので、茂木から2時間ですから、思ったより近いですね。その後、家族を実家に置き、船橋に帰りました。お盆休み中は、会社に出て来ましたが、問い合わせもなく、これといった予定もなかったもので、2冊目の小冊子を書いていました。今回の小冊子は、**実際の不動産探しにすぐ使えるハンドブック**のようなものに仕上げました。現在、提携先の方2名にチェックして頂いており、修正後印刷予定です。

8月19日（火）

提携先の「住まいと保険と資産管理」で夕方から勉強会がありました。内容は、GEエジソン生命のリスク細分型保険と住宅ローンの勉強です。自動車保険では、車の利用状況などにより保険料が変わるのは、CMなどでご存知かと思いますが、その生保版です。**タバコ吸わない人・健康体の人**などは、保険料安いよという保険です。また、セゾンカードでの支払いをすることもでき、カード割引で保険料が安くなったり、ポイント還元でお得になるとのことです。住宅ローンの研究では、「小さい子供が二人居る家族」「共働きの夫婦」「独身女性」の3パターンそれぞれのケースで、どの住宅ローンが薦めか、各銀行の商品を比べながらの勉強です。金利などの数字も大切ですが、ローンをどのように返済していくか、**各家庭の状況と今後の変化に対応できるローン**を考えることが大切です。各銀行の担当者でも細かい所は、分からないくらい多様になって来ました。慎重にご検討下さい。柴田 誠

イベントの予定

8月24日・ヘーベルハウス柏営業所・松戸営業所にて「**バス見学会**」8月30日・ららぽーとにて「**土地の選び方セミナー**」を開催します。詳細は、旭化成各営業所または展示場へご確認下さい。